

【発行】帯広平和委員会

<http://city.hokkai.or.jp/~peaceweb/>

郵便振替口座 02710-3-56581

帯広・十勝版

2004

7月1日

## 平和新聞

帯広平和委員会会報

## 浜大樹揚搭訓練反対

北方機動特別演習反対・浜大樹揚搭訓練反対全道集会  
7月6日(火) 午前9時～正午 浜大樹上陸訓練演習場南側

イラク暫定政府への「主権移譲」が急ぎよ行われましたが、イラク国民自身による主権回復には、程遠いものです。そうした中、小泉自民・公明政権は、自衛隊の多国籍軍参加に固執しています。イラクの自衛隊多国籍軍参加と9条改悪の問題は、参院選の大きな争点になっています。

今年もまた、北方機動特別演習が強行されています。東北方面隊の第六師団の約3,000人、車両950両、火炮20門、戦車15両が参加。海自の輸送艦2隻のほか、艦船数隻、空自の戦闘機、輸送機など延べ約70機も参加。途中さまざまな訓練を行ないながら来道し、矢臼別演習場で演習中です。

今年の浜大樹での訓練は、通算24回目で、初めての復路での揚搭訓練です。

帯広平和委員会も参加している、浜大樹揚陸訓練反対十勝連絡会は今年も、浜大樹上陸演習場で反対のための全道集会を行います。戦争につながるすべての動きに反対し、軍事基地や演習のない日本をつくるために行動しましょう。

十勝連絡会が  
陸自へ申し入れ

浜大樹上陸訓練反対十勝連絡会(筆頭代表澤村豊)は、6月15日、陸上自衛隊第五旅団に対し、北方機動特別演習・浜大樹揚搭訓練の中止に関する申し入れをしました。申し入れには、帯広平和委員会、新日本婦人の会帯広支部、帯労連などから8名が参加しました。

陸上自衛隊北部方面総監は5月14日、平成16年度北方機動特別演習を、5月21日から7月9日の間で実施すると発表しました。これに対して連絡会は、今回の訓練は「新ガイドライン」策定以降、アメリカ軍とともに、海外に向けて侵攻するための危険な訓練に他ならないとし、(1)「平成16年度北方機動特別演習」をただちに中止すること。(2)外国侵略を想定し、日本の平和と安全を脅かす、浜大樹海岸での揚搭訓練を中止すること。(3)民間の航空機やフェリーを利用して部隊を移動させることや迷彩服での搭乗を中止することの3点を申し入れました。

## 7月例会のご案内

帯広平和委員会の7月例会を下記の日程で開催します。

日時: 7月15日(木)  
午後7時より

場所: 千野会館  
(音更町木野東通1丁目)

(十勝大橋を土幌方向へ向かいひとつめの信号を右折し100mほどのところ)

## 議題

- ✖ 北方機動特別演習
- ✖ 原水爆禁止世界大会 etc.

## 帯広集会・PeaceWalk



有事法制阻止十勝連絡会(澤村豊代表委員)は6月12日、今国会で最大の焦点となっている有事法案関連法案の審議未了廃案をめざす緊急の帯広駅前集会とピースウォークを行い、92名が参加しました。

主催者あいさつで澤村代表委員が「年金法案強行採決から今度は、自公民三党合意によって有事関連法案を含め全部の法案を一気にごりおししようとしている。国民不在の小泉内閣に選挙で鉄ついを加えよう」と訴えました。

団体の決意表明では五つの代表がマイクを持ち、帯広平和委員会のは、有事関連7法案の米軍支援法案は米軍に弾薬を含む・役務の提供、そして自治体や民間に米軍への協力要請に応じる「責務」を負わせるものだ。この法案は断じて許すことはできないと訴えました。

# 道平第36回総会

北海道平和委員会第36回総会が5月30日札幌市内の「かでの2・7」で開かれ、帯広平和委員会からは、竹腰、久保、大浦の3名が参加しました。

午前中は、北海道憲法会議事務局長の竹中雅史さん(弁護士)による学習会「有事法制・憲法改悪の情勢、私たちの闘い」が開かれました。竹中さんは、憲法を改悪させないため、9条改憲反対勢力の広範な結集を!と訴えました。



午後は、議案の討議で、議長に帯広平和委員会竹腰さんを選出。各地域平和委員会の活動報告がされました。最後に、議案が参加者全員の拍手で採択されました。

「いま、核兵器の廃絶を」署名  
30万人を目標に

## 道原水協全道総会

原水爆禁止北海道協議会の2004年度第38回全道総会が5月23日、札幌市内で開かれ、加盟16団体、各地の

原水協20地域から47人が参加しました。帯広・十勝からは、竹腰・藤岡、久保、大浦の4名が帯広原水協として参加しました。

総会では、石川一美代表理事が「今年の平和行進は若い通し行進者が勇気と希望を与えています。激動の1年間の運動が平和行進に凝縮されており、核兵器廃絶運動を大きく展開しましょう」とあいさつ。日本共産党の宮内さとし国会議員団道事務所長が来賓あいさつをしました。各通し行進者が紹介され、それぞれあいさつをしました。



岩淵尚事務局長、嶋田千津子事務局次長が「世界を動かす原動力は大国の強大な軍事力ではなく、道理にもとづいた世界諸国民の世論・運動にあると確信をもち、核兵器廃絶国民署名を全道30万人を目標に」などの04年度運動方針と予算案を提案しました。道被爆者協会の服部十郎さん

が「原爆症」認定を求めて全国で訴訟を起こしています。北海道の原告は5人となりました。どうぞ署名と傍聴をお願いします」と特別発言をしました。



各地の原水協から活動の経験が報告され、交流を深めました。

自衛隊はイラクから撤退せよ!  
有事体制ストップ!  
平和憲法を守ろう!

### 安保条約廃棄 全国統一行動



帯広平和委員会など15団体で組織する、安保廃棄6・23全国統一行動十勝集会(同実行委員会主催)が6月23日午後6時半から、帯広中央公園で開かれました。集会には約130名が参加。実行委員長の澤村豊さんは、「武力を伴う多国籍軍への参加を決めるなど、憲法をじゅうりんし、ないがしろにする態度は許せない」とあいさつ。農民、婦人、業者などの代表の決意表明の後、集会決議を採択。全員で団結がんばろうを唱和しました。

集会後帯広市内を「日米安保条約を廃棄せよ」などとシュプレヒコールをしながらをデモ行進しました。

### 編集後記

先日、つくば市で開かれた日本平和委員会全国大会と一緒に行われたコンクールで「平和新聞帯広・十勝版」が特別賞を受賞しました。ヽ(^\_^)/

また、Yahoo!オークションでインクジェット用紙を大量に安価で落札。もっと会員をふやして多くの人に配信したいものです。

